

- 異業種3社による融合が新たな価値を具現化-建材や照明器具を超えた共同開発品、光建材『ALBEAM Plus』 展示会「ライティング・フェア2019」にて正式発表

2019年2月21日

不二サッシ、フィグラ、遠藤照明は、各社ノウハウを融合し、建材と照明の新たな価値を2017年6月より模索。 この度、光建材「ALBEAM Plus (アルビームプラス)」として正式発表。 マーケットに今までなかったベネフィットを、ワンストップでご提案します。

不二サッシ株式会社(本社:神奈川県川崎市 社長:吉田勉)は、アルミ建材の総合メーカーとして建築事業に携わる一方で、アルミ素材とLEDの融合によるさまざまな商品の可能性を追求してまいりました。

2018年6月には遠藤照明・フィグラ・不二サッシ3社のコラボレーションにより、建材と照明を融合させる商品シリーズ『アルビームシステム』の新たなバリエーション、『トランザムタイプ』を発表いたしました。

今般、東京ビッグサイトにて開催される「ライティング・フェア 2019」において、光建材「アルビームプラス」3シリーズを正式発表いたします。建築ファサードからインテリアまで、設備設計要素や意匠性のご提案をワンストップで実施いたします。 ぜひご来場ください。

展示会 「ライティング・フェア2019 (第14回国際照明総合展)」

会期 : 2019年3月5日(火)~8日(金)10:00~17:00(最終日は16:30まで)

会場: 東京ビッグサイト西ホール3社協業ブースNo. LF1002

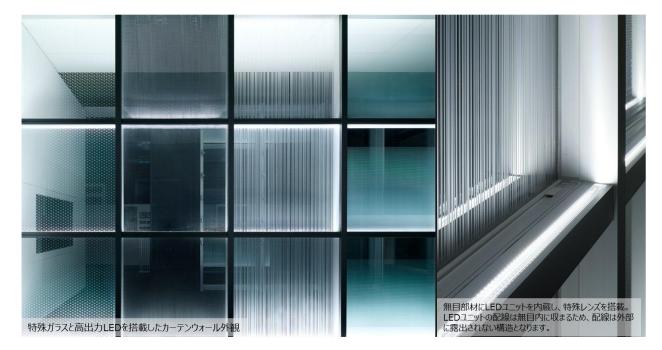
主催 : (一社)日本照明工業会、日本経済新聞社

新たな価値を3社融合にて提案する、光建材シリーズ「ALBEAM Plus」。「ライティング・フェア2019」では、以下3商品を展示します。光建材の納まり・光の効果・空間価値を体感していただけます。

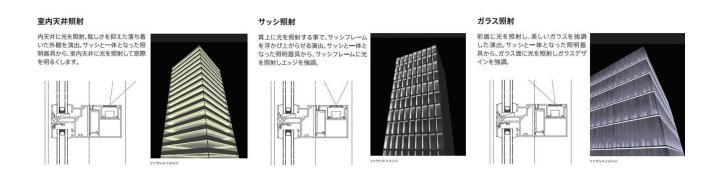


- 1. 建築ファサードに3種類の光の演出を可能にする「Curtain Wall(トランザムタイプ)」
- 2. 美しく・薄く・シャープ、僅か35mm厚の間接照明建材「INDIRECT LIGHTING」
- 3. 歩く人を優しく誘導する手すり「HANDRAIL」

1. 建築ファサードに3種類の光の演出を可能にする「Curtain Wall(トランザムタイプ)」



近年のビル建築に多用されているカーテンウォール。その横桟部材である無目部材にLEDユニットを内蔵。独自設計のレンズにより光の照射方向をコントロールすることで、建築ファサードに3種類の光の演出を加えることが可能となります。建築デザインのみならず都市景観デザインの可能性を大きく押し広げることができる商品です。 光源を屋内側に設置することでメンテナンス性も考慮。レンズは室内天井照射・サッシ照射・ガラス照射の3タイプを用意しており、3種類の光で建築ファサードに新しい演出を実現します。



仕様

レンズ:3タイプ(室内天井照射・サッシ照射・ガラス照射)

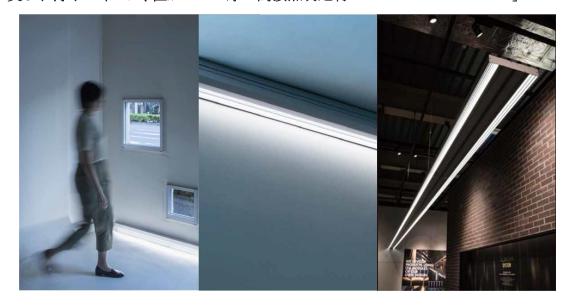
色温度: 電球色(3000K)·白色(4000K)

材質:アルミニウム※無目の制作制限は不二サッシ「SR-GARELIA」の設計基準に準じる。

外ケーシング・無目カバー色:シルバー・ステンカラー・ブロンズ・ブラック

電源:電源ユニット別置調光:可能(オプション)

2. 美しく・薄く・シャープ、僅か 35mm 厚の間接照明建材 「INDIRECT LIGHTING」



間接照明を簡単につくりだすアルミボディの建材型照明。通常、間接照明造作には 150~200mm の厚みが必要ですが、精度の高いアルミ形状により厚さ 35mm と圧倒的な薄さを実現。連結可能なシステムは、光を途切れさせません。自由自在な組合せは、ベース照明・間接照明(コーニス・コーブ・足元)・ペンダント照明など多彩なアレンジも可能。 美しく・薄く・シャープな印象の間接照明空間を作り出します。

3. 歩く人を優しく誘導する手すり「HANDRAIL」



人の目線に配慮し、歩く人を優しく誘導する手すり。「ALBEAM Plus — HANDRAIL シリーズ」では、墜落防止手すり・歩行補助手すり壁付タイプ・歩行補助手すり独立タイプといった3種類の手すりと、中角配光・広角配光・横長配光(スプレッド配光)の3種類の光の広がりを用意。マンションの共用部や様々な公共空間など、夜間の足元の明るさを確保します。照明ユニットは工場で組み込まれた状態で納品されるため、現場での施工も容易です。